

# 「すまいの安全性を考えよう」

- 実施校 岩岡小学校(西区)
- 対象 小学校5年生
- 実施日 平成15年2月13日
- 所要時間 約45分
- 講師 住教育ワーキンググループ 山際洋子
- 授業内容 すまいの中でも危険が多いことを知り、だれにでも優しく、家庭内事故のないすまいにするにはどうすればよいかを考え、実践する力を身につける。

1 家庭内事故の種類や特徴にはどんなものがあるかな? グラフやイラストを見て考えてみよう。



2 家庭内事故を防ぐために、具体的にどんな対策をとればよいか考えて、シートに記入しよう。

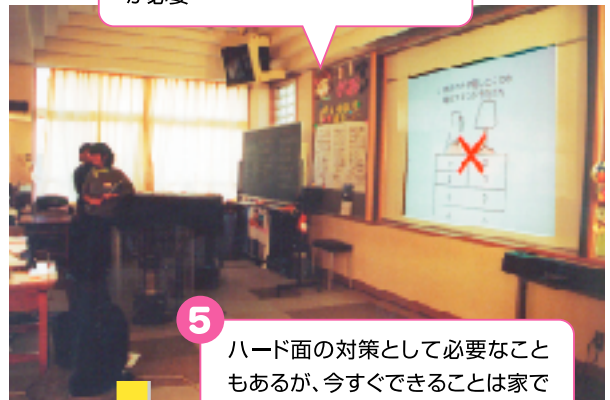


3 みんなが考えた対策を発表しよう!



どんなことが考えられたかな? 項目ごとにまとめてみよう。

4 家具転倒防止など日頃からの対策が必要



5 ハード面の対策として必要なこともあるが、今すぐできることは家で実践してみよう!



プログラム例

「すまいの安全性を考えよう」

- くねらい> すまいの中にも危険が多いことを知る  
 ・危険防止のために何ができるかを考える  
 ・震災時だけでなく平常時も安全で安心に暮らしつつづけるために、私たちが知っておくべきこと、そして実践できることを考え、学ぶ

時間	概要	準備するもの (下線は学校側で)	講師
0:05	あいさつ		
0:05	家庭内事故のこと ・何のグラフかを考える(家庭内事故) ・特にお年寄りの死者が多い ・どんな事故が具体的にどのあるのか?	家庭内事故のグラフ 年齢別グラフ 事故状況イラスト(階段落下、風呂場転倒、風呂漏水、火事、ガス漏れ、電池飲み込み、バルコニー落下、感電)	
0:10	対策を考える ・具体的に「階段落下」「風呂場転倒」「ストーブの火事」について、対策を個人で考える	ワークシート	
0:20	発表(挙手による数名の発表) ・意見をスタッフが板書する ・1項目ずつ発表をまとめる	黒板orホワイトボード 対策イラスト (階段落下) (風呂場転倒) (火事)	一級建築士
0:35	震災の映像を見る ・家具転倒による圧死も多かった →日頃からの対策が必要	ビデオ 家具転倒のイラスト 対策イラスト	
0:40	まとめ ・ハード面での対策もできる(階段勾配など) ・今できることはいっぱいある →まず何を家で実践しよう?(発表か?)	対策イラスト(階段勾配、階段形状)	